



Lions News

2015年度 第1号

《地区委員》

6R-青少年健全育成委員 L.水田 和男

《クラブ役員・委員長》

前	会	長	L.田邊	光仁
会		長	L.井波	恒雄
第	一	副	L.伊藤	憲治
第	二	副	L.東川	三郎
会	員	理	L.佐々木	勝教
幹		事	L.水田	和男
副		幹	L.伊藤	輝明
会		事	L.長安	昭男
副		計	L.遠藤	保広
副	会	計	L.三谷	渡
ライオン・テ		マ	L.山部	貴徳
副ライオン・テ		マ	L.鳴本	哲矢
テール・ツイ		ス	L.小林	嘉文
副テール・ツイ		ス	L.高津	昇治
二	年	理	L.清水	明
		事	L.藤井	和男
一	年	理	L.貝畑	佳子
		事	L.豊池	勇
監		査	L.岡崎	頼巳
			L.坂本	公明
出席会則付則指導力育成委員長			L.枝廣	栄樹
財務委員長			L.加藤	昭
大会計画委員長			L.濱田	仁光
PR・IT情報委員長			L.清水	明
青少年国際交流保健委員長			L.三谷	渡
市民教育委員長			L.内藤	敏彦
社会福祉環境保全委員長			L.佐々木	勝教
会員増強委員長				



田邊前会長から井波会長へのゴングの引継ぎ 7月1日

笠岡東 LC スローガン 『感謝の心を奉仕にこめて』

地区ガバナーズスローガン 『力を終結し未来を動かそう！』

国際会長テーマ 『いのちの尊厳と和』 国際会長 山田 實紘 (日本)

336-B 地区アクティビティ・スローガン 『地域とともに輝く未来』

発行所 笠岡東ライオンズクラブ
 会長 井波 恒雄 幹事 水田 和男
 編集 PR委員会・事務局
<http://www.kcv.ne.jp/~khlc/>
 E:mail khlc@kcv.ne.jp

会長就任挨拶 井波恒雄



今期の笠岡東LCのスローガンは、「感謝の気持ちを奉仕にこめて」としました。感謝の文字をどうしても入れたかったのは、感謝の気持ちを人に与える。感謝の気持ちを人からもらう。この行為が人間として一番大事なのではないかと思ったからです。私なんかは、人から感謝の気持ちを言われると単純な人間ですから「ああ～生きてて良かった。しあわせだな～」と感ずきます。そして、次にまた人に対してその人のために何ができるか考えてしまいます。多くの人から喜ばれる人生を歩みたいものです。

「奉仕」という言葉があります。これは、母親が乳幼児に与える愛に似ています。見返りを求めない真実の献身的な行動だと思います。ただしてあげるだけです。ドイツの心理学者でエーリックフロムという学者がいました。彼は、「愛」とは心ではなく行動である。「見返りを求めない行動である。」恋人に対する愛、家族に対する愛、友人に対する愛、ペットに対する愛。皆同じものだと意義づけました。正しく奉仕の世界ですね。

今年の抱負としては、35周年記念式典の準備もあり、会員増強5名が重要な課題となっております。

皆さんで力を合わせて、この目標を達成していきましょう。



幹事就任挨拶 水田和男



今般、私儀、笠岡東ライオンズクラブの第34代幹事に就任いたしました。役員必携によりますと、「クラブ幹事は、常に謙虚な気持ちで笑顔を忘れず、会員相互の融和を図り、明るく楽しいクラブ運営と地域社会に対するライオンズの高揚に精進すべきである」とあります。まことに的確な指針とも言うべき言葉であると思います。我がクラブの歴代の幹事の皆さまもこのようにして汗を流されてきたことでありましょ。また、必携によりますと、「幹事が自らライオンズの師表となるとき、クラブは真の生きた活動をする、ということ認識すべきである」とあります。私は今、その責任の重さを痛感しております。

ところでガバナーキーワードの一番目に会員増強という言葉が掲げておられます。前ガバナー別所ライオンの会員増強に頑張ろうという叫びも悲痛なものがありました。我がクラブもこれに添えていかなければならないと思ひます。また、我がクラブは来年度35周年という節目の年を迎えます。34周年の幹事と致しましては、これにも力を傾注していかなければならないと思ひしております。ガバナーズローガンは「力を結集し、未来を動かそう」であります。我がクラブの課題は沢山ございます。会員の力を結集しなければ、何一つ果たせるものではありません。井波丸の雄々しい航海のために、皆様方のご協力を心よりお願い致しまして、幹事就任のご挨拶と致します。



会計就任挨拶 長安昭男



長年にわたり財務委員会に籍をおいてきましたが、突然の指名で驚いています。

28代坂本会長、30代鳴本会長に続き3回目の会計就任となります。

今年度の目標としては、予算に基づいた収入と支出に、そして無駄な出費を抑え、財務委員会の協力を頂きながら、会計の立場としての金銭管理に全力を尽くしますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

回顧 前幹事 土屋典子

早いもので、一生懸命のままにあっという間に過ぎた1年でした。この一年間クラブ運営につきまして皆様の絶大なるご協力を頂きありがとうございました。

まだ経験の浅い私が、幹事と言う大役をこなすことが出来たのも皆様の叱咤激励またご指導頂いた事と心より感謝申し上げます。自らを振り返ってみますと事務局がかわり、会長を始め多くの人に助けて頂きながら「本当にこれでいいのかな」と自問自答する日々でした。

ただ幹事として、皆様より多くのご意見また多岐にわたる考え方を伺ったことが自らの勉強になったと思っております。

私の至らなかった点は次年度の幹事さんに修正していただく事をお願いしてバトンタッチしたいと思います。

本当に1年間ありがとうございました。

回顧 前会計 枝廣栄樹



田辺会長、土屋幹事のもとで会計として顧みれば、事務局が長年のベテランから新人へとなり、新風が流れ三役はもとより理事、役員、各会員も事務局への全面的な依存が出来ない事となり会員の関与が増した事になり、原点復帰の一年でもありました。

事務局が、パート勤務（時間制限等）体制で人件費の抑制になり運営費の健全化が図られました。これにより、今後の会運営が充実、発展に繋がると思考されます。この一年は、クラブとして過渡期に当たった時期ともいえます。雨降って地固まるとも、新年度以降に期待したいと思います。役員の方々はもとより、メンバー各位の御協力により大過なく任務終えました事、心より感謝と御礼申し上げます。